

令和6年度 卒後評価分析部会アンケート集計結果とその分析について

昨年度の卒業生の就職した施設全てにアンケートを配布し、9月17日までの回収分を集計した

表1 配布施設及び回収状況について

	看護学科	リハビリテーション学科			合計
		PT専攻	OT専攻	CO専攻	
配布数	55	59	26	40	180
回収数	41	52	21	29	143
回収率(%)	74.5%(76.4)	88.1%(62.3)	80.8%(83.3)	72.5%(58.3)	(赤字)は昨年度

1)知識の習得についてお尋ねします。該当する番号を○で囲って下さい。
(ア)新人の看護師(PT or OT or CO)として人体の構造・機能に対する知識はどの程度
習得できていましたか。

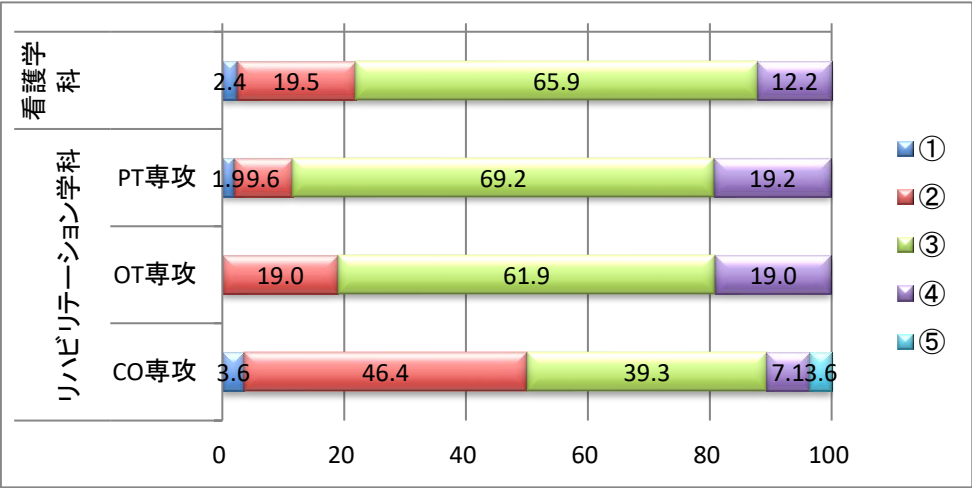
- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

表2 設問(ア)への各学科の結果 実数

	看護学科	リハビリテーション学科			合計
		PT専攻	OT専攻	CO専攻	
①	1	1	0	1	3
②	8	5	4	13	30
③	27	36	13	11	87
④	5	10	4	2	21
⑤	0	0	0	1	1
合計	41	52	21	28	143

表2 設問(ア)への各学科の結果 割合(%) 未回答:1

	看護学科	リハビリテーション学科			合計
		PT専攻	OT専攻	CO専攻	
①	2.4	1.9	0.0	3.6	1.9
②	19.5	9.6	19.0	46.4	21.7
③	65.9	69.2	61.9	39.3	61.5
④	12.2	19.2	19.0	7.1	15.4
⑤	0.0	0.0	0.0	3.6	0.7



(イ)新人の看護師(PT or OT or CO)として疾病や障がいに対する知識はどの程度
習得できていましたか。

- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

表3 設問(イ)への各学科の結果

実数

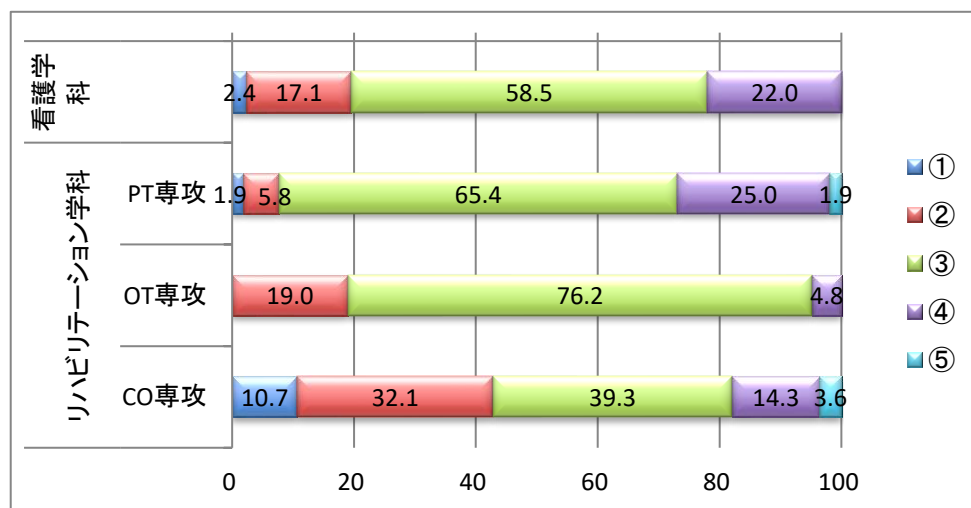
	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	1	1	0	3
②	7	3	4	9
③	24	34	16	11
④	9	13	1	4
⑤	0	1	0	1
合計	41	52	21	28

未回答:1

表3 設問(イ)への各学科の結果

割合(%)

	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	2.4	1.9	0.0	10.7
②	17.1	5.8	19.0	32.1
③	58.5	65.4	76.2	39.3
④	22.0	25.0	4.8	14.3
⑤	0.0	1.9	0.0	3.6



(ウ)新人の看護師(PT or OT or CO)として看護(理学・作業・視機能)に関する専門的知識はどの程度習得できていましたか。

- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

表4 設問(ウ)への各学科の結果

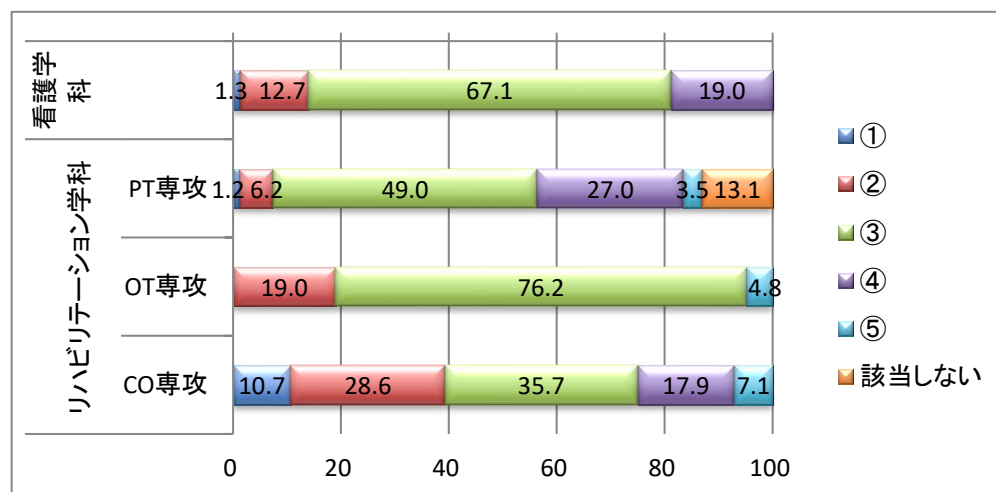
実数

	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	1	3	0	3
②	10	16	4	8
③	53	127	16	10
④	15	70	0	5
⑤	0	9	1	2
該当しない		34		
合計	79	259	21	28

表4 設問(ウ)への各学科の結果

割合(%)

	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	1.3	1.2	0.0	10.7
②	12.7	6.2	19.0	28.6
③	67.1	49.0	76.2	35.7
④	19.0	27.0	0.0	17.9
⑤	0.0	3.5	4.8	7.1
該当しない		13.1		



2. 技術の習得についてお尋ねします。該当する番号を○で囲って下さい。
 (エ)新人の看護師(PT or OT or CO)として看護(理学・作業・視機能)に関する専門的技術はどの程度習得できていましたか。

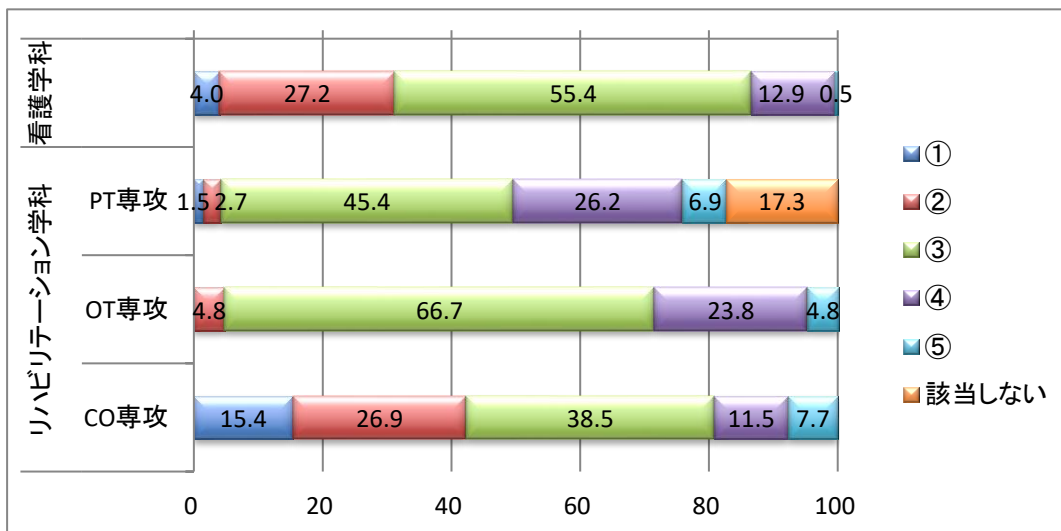
- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

表5 設問(エ)への各学科の結果 実数

	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	8	4	0	4
②	55	7	1	7
③	112	118	14	10
④	26	68	5	3
⑤	1	18	1	2
該当しない		45		
合計	202	260	21	26

表5 設問(エ)への各学科の結果 割合(%)

	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	4.0	1.5	0.0	15.4
②	27.2	2.7	4.8	26.9
③	55.4	45.4	66.7	38.5
④	12.9	26.2	23.8	11.5
⑤	0.5	6.9	4.8	7.7
該当しない		17.3		



3.問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力の習得についてお尋ねします。該当する番号に○で囲って下さい。

(オ)新人の看護師(PT or OT or CO)として問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力はどの程度習得できていましたか。

- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

表6 設問(オ)への各学科の結果

実数

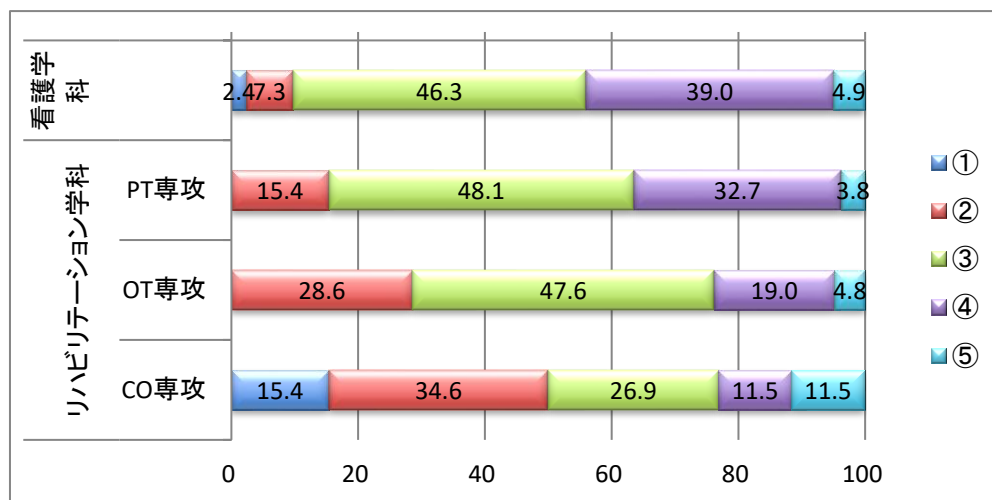
	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	1	0	0	4
②	3	8	6	9
③	19	25	10	7
④	16	17	4	3
⑤	2	2	1	3
合計	41	52	21	26

未回答:3

表6 設問(オ)への各学科の結果

割合(%)

	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	2.4	0.0	0.0	15.4
②	7.3	15.4	28.6	34.6
③	46.3	48.1	47.6	26.9
④	39.0	32.7	19.0	11.5
⑤	4.9	3.8	4.8	11.5



4.社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナーの習得についてお尋ねします。該当する番号に○で囲って下さい。

(カ)新人の看護師(PT or OT or CO)として**社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナー**はどの程度習得できていましたか。

- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

表7 設問(カ)への各学科の結果

実数

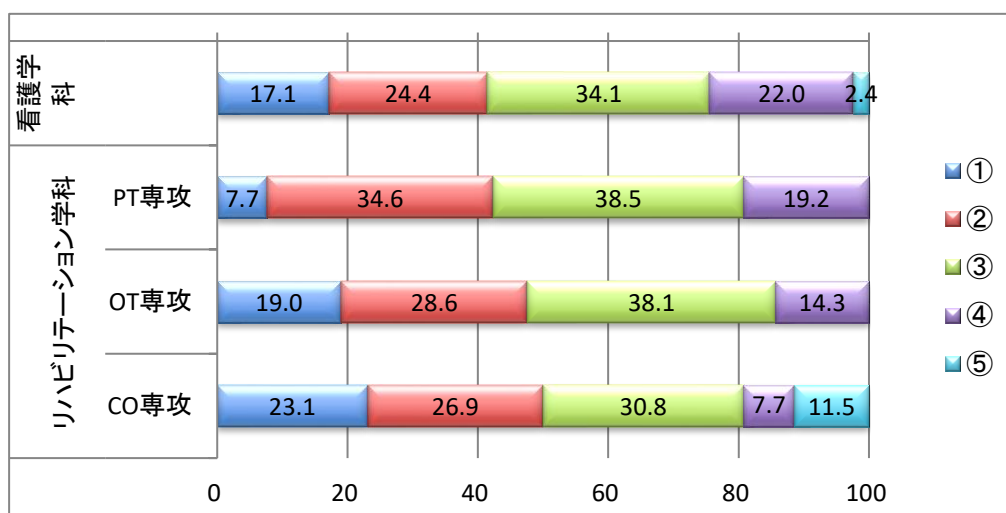
	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	7	4	4	6
②	10	18	6	7
③	14	20	8	8
④	9	10	3	2
⑤	1	0	0	3
合計	41	52	21	26

未回答:3

表8 設問(カ)への各学科の結果

割合(%)

	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	17.1	7.7	19.0	23.1
②	24.4	34.6	28.6	26.9
③	34.1	38.5	38.1	30.8
④	22.0	19.2	14.3	7.7
⑤	2.4	0.0	0.0	11.5



上記設問で④⑤を選択された方にお尋ねします。

特に不足していると思われる項目を○で囲って下さい。(複数選択可)

表9 設問(カ)の追加設問への各学科の結果

実数

	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
あいさつ	2	3	0	4
言葉使い	6	5	2	1
身だしなみ	1	2	0	0
態度	4	3	0	3
時間を守る	0	0	0	1

5.今年度入職の本学の学生は、現在どのような状況かをお知らせ下さい。

表10 設問5. への各学科の結果

	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
現在も働いている	41	46	21	25
現在はやめている	0	0	0	2
未回答		6		2

学科・専攻の合計

- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

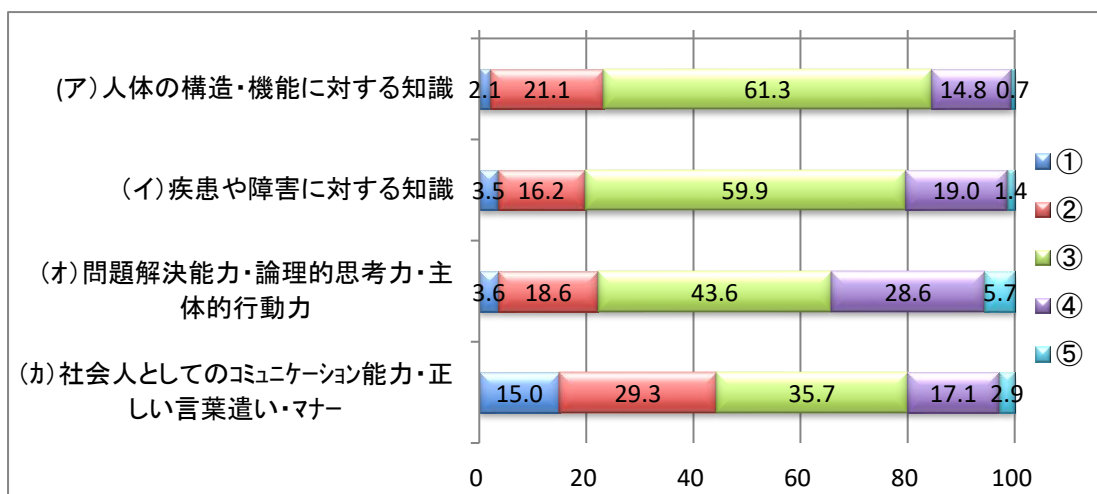
実数

	(ア)人体の構造・機能に対する知識	(イ)疾患や障害に対する知識	(オ)問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力	(カ)社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナー
①	3	5	5	21
②	30	23	26	41
③	87	85	61	50
④	21	27	40	24
⑤	1	2	8	4
合計	142	142	140	140

設問(ウ)および(エ)については学科・専攻で設問数が異なるため、含めない

割合(%)

	(ア)人体の構造・機能に対する知識	(イ)疾患や障害に対する知識	(オ)問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力	(カ)社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナー
①	2.1	3.5	3.6	15.0
②	21.1	16.2	18.6	29.3
③	61.3	59.9	43.6	35.7
④	14.8	19.0	28.6	17.1
⑤	0.7	1.4	5.7	2.9



4学科の合計および昨年度との比較

割合(%)

	(ア)人体の構造・機能に対する知識	(イ)疾患や障害に対する知識	(オ)問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力	(カ)社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナー
①	2.1(4.7)	3.5(3.9)	3.6(5.5)	15.0(21.9)
②	21.1(16.4)	16.2(16.3)	18.6(21.1)	29.3(25.8)
③	61.3(64.8)	59.9(56.6)	43.6(38.3)	35.7(31.3)
④	14.8(11.7)	19.0(20.9)	28.6(29.7)	17.1(15.6)
⑤	0.7(2.3)	1.4(2.3)	5.7(5.5)	2.9(5.5)

(赤字)は昨年度割合

結果のまとめ

(ア)人体の構造・機能に対する知識における「④あまり習得できていなかった、⑤習得できていなかった」の割合は20%以下であったものの、昨年度と比べ僅かに増加していた。(イ)疾患や障害に対する知識、(オ)問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力における「④あまり習得できていなかった、⑤習得できていなかった」の割合は20%以上であったものの、昨年度と比べ減少していた。(カ)社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナーにおける「④あまり習得できていなかった、⑤習得できていなかった」の割合は30%であり、昨年度と比べ増加していた。

改善すべき点

(ア)(カ)の項目について、習得できていなかったとの結果が昨年度より増加していた。詳細は各学科専攻ごとに差があるためこの結果を踏まえ、来年度以降の教育・学生指導を見直す必要がある。

改善案

各学科・専攻で提出された改善案をご覧ください。